

高萩市生涯学習推進計画

令和4年3月改訂

高萩市生涯学習推進本部



高萩市生涯学習推進本部

本部長 **大部 勝規**

本市では、平成30年3月に改訂した「高萩市生涯学習推進計画」に基づき「すべての人が、望むかたちで、活躍できるまちをめざして」を基本理念として、あらゆる年代への学習機会の提供や、多様な学習への支援の充実、学習しやすい環境の整備等の施策に取り組んでまいりました。

しかしながら、生涯学習を取り巻く状況は、人生100年時代やSociety5.0の到来によるライフスタイルの多様化、生産年齢人口の減少と高齢化による構造的収支不足など、前計画の期間中においても大きく移り変わっています。

特に、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大は、市民の暮らしを根底から揺るがし、生涯学習・社会教育の分野においても、施設の利用制限や公民館講座を含む各種イベントの中止、コミュニケーション行動の変容等、大きな影響を及ぼしました。

このような状況下で豊かな人生を送るための生涯学習を推進するためには、困難を克服した先の明るい未来の展望を共有し、市民一人ひとりの学びのニーズに応え、学習の成果を活かすことができる幅広い学習支援に取り組むことが重要となります。

今回改訂する高萩市生涯学習推進計画では、本市がめざすべき姿「地域力が笑顔を育むまち高萩」の実現に向けて、生涯学習に関する課題や目標、具体的な施策等を体系的に示しております。

本市といたしましては、今後とも市民・地域・学校・企業・行政が連携し、社会情勢の変化に対応した持続可能な開発のための教育を展開するとともに、引き続き市民主役のまちづくりを推進してまいりますので、引き続き御理解と御支援をお願い申し上げます。

結びに、本計画の改訂にあたり、御協力を賜りました関係者の方々に対し、厚くお礼申し上げます。

令和4年3月

目次

第1章 生涯学習推進計画改訂の趣旨	3
1 生涯学習とは	
2 計画改訂の趣旨	
3 計画の位置づけ	
4 計画期間及び計画の推進	
第2章 生涯学習推進をめぐる現状と課題	5
1 高萩市の人口、世帯数等	
2 本市の社会教育施設の概要・生涯学習の現状	
(1) 社会教育施設の概要	
(2) 本市の生涯学習の現状	
3 本市の生涯学習活動推進における課題の整理	
第3章 計画の基本的な考え方	15
1 基本理念	
2 基本目標	
3 施策の体系	
第4章 個別事業ごとの取組	17
1 基本目標①「ひとづくり」に係る具体的な取組	
2 基本目標②「環境づくり」に係る具体的な取組	
出典・参考資料	36

第1章 生涯学習推進計画改訂の趣旨

1 生涯学習とは

生涯学習とは、一般には人々が行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、趣味等、様々な場所や機会において行う学習の意味で用いられる。

知識や技能の習得を意図したものだけでなく、活動の中から自然に身についていく学習を含み、その学習形態についても、個人学習や、公共機関が実施する講座の受講、スポーツクラブでの活動、仲間とのサークル活動等、多岐にわたる。

生涯にわたって学習することは、日常生活での楽しみや心の豊かさに繋がるほか、人間関係の構築や視野の拡大等、生活がより良いものとなり、自身の幸せに繋がるものである。加えて、学んだ成果を活かしてボランティア等の市民活動や地域活動に参画することで、地域を豊かにすることにも繋がり、社会的にも大きな役割を果たすものである。

2 計画改訂の趣旨

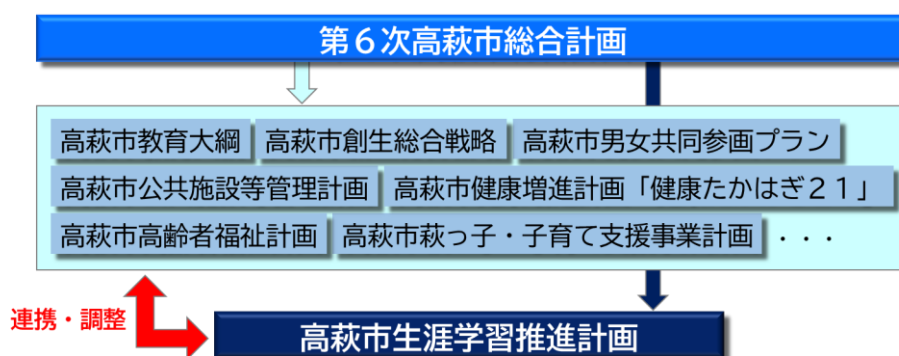
高萩市生涯学習推進計画は、第6次高萩市総合計画で掲げる将来像「地域力が笑顔を育むまち 高萩」を目指し、第6次高萩市総合計画や高萩市教育大綱の施策を実現するため、社会教育を中心とする行動計画として策定するものである。

今回、前計画（計画期間：平成30年度～令和3年度）の成果と課題を検証し、人生100年時代や Society5.0 及び期中に発生した新型コロナウイルス感染症の影響など、昨今の社会情勢の変化を踏まえた今後の生涯学習・社会教育の在り方や具体的な推進方策を示す計画として改訂するものである。

3 計画の位置づけ

本市では、行政運営の最上位計画として「第6次高萩市総合計画」が策定されている。当該計画では、本市がめざす将来像を「地域力が笑顔を育むまち 高萩 ～みんなが豊かさを実感できるまちを目指して～」として設定し、各施策の方針及び目標等を定めている。

高萩市生涯学習推進計画は「第6次高萩市総合計画」に基づき、他の関連計画との整合性を図りながら、生涯学習活動全般に係る具体的施策を定めるとともに、生涯学習を推進するアクションプランとして位置づけられるものである。



4 計画期間及び計画の推進

本計画は、令和4年度から令和8年度の5ヶ年計画とする。

また、本計画を実効性のあるものとするため、基本理念及び基本目標に基づく各施策・取組について、第4章で示す事業計画シートに基づき着実に実施する。

なお、計画最終年度である令和8年度には、本計画を踏まえて新たな計画の策定作業を行うこととする（計画期間であっても必要に応じて内容の一部を見直す場合がある）。

第2章 生涯学習推進をめぐる現状と課題

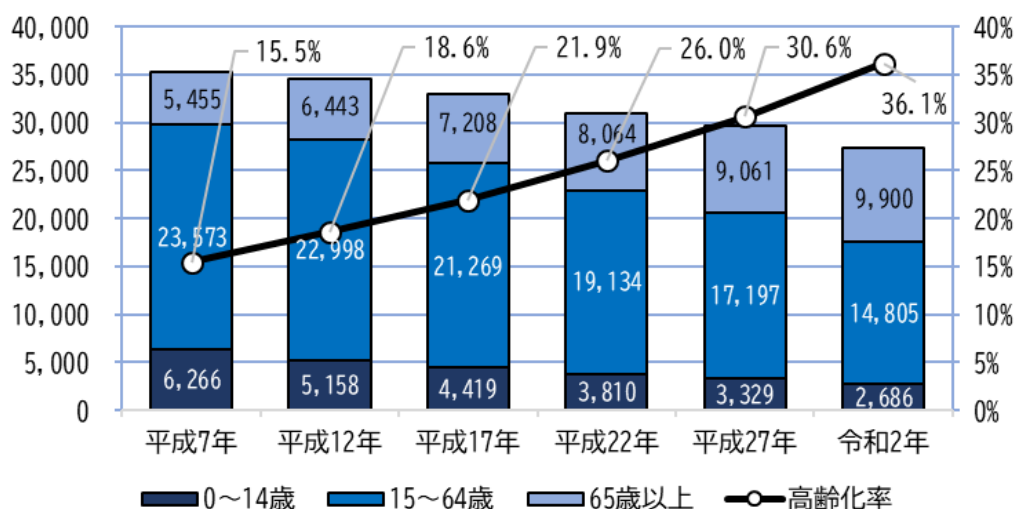
1 高萩市の人口、世帯数等

本市の人口は、平成7年の35,604人をピークに減少傾向にあり、令和2年には27,699人となっている。

また、高齢化率（65歳以上人口が総人口に占める割合）は、平成7年の16.2%から令和2年の36.1%と推移しており、本市の令和2年における高齢化率の水準は、全国平均（28.0%）や県平均（29.3%）と比較し高い状況となっている。

更に60歳代の人口が多く、今後これらの人口階層の人々が後期高齢世代を迎え、さらなる高齢化が進むものと予測される。

高萩市の人口と高齢化率



資料：国勢調査

2 本市の社会教育施設の概要・生涯学習の現状

(1) 社会教育施設の概要

本市では、公民館や図書館、体育館やグラウンド等の様々な社会教育施設を設置し、市民の自主的な生涯学習・文化活動の機会を提供している。

①中央公民館・松岡地区公民館

中央公民館と松岡地区公民館は、本市の社会教育活動の中心を担い、各種公民館講座を実施しているほか、市民が主体的に学び、行動することのできる場の提供を行っている。

中央公民館の分館として、石滝公民館、竹内公民館、若栗公民館、中戸川公民館を設置しているが、現在講座等は開催されていない状況である。

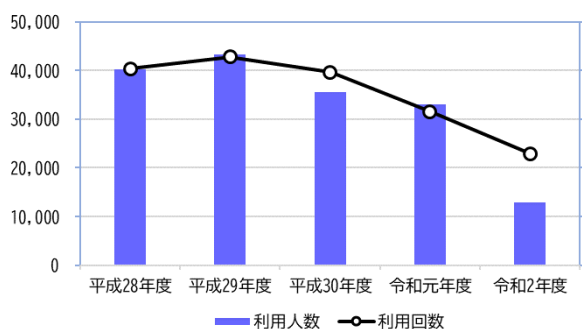
いずれの施設においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度末から令和2年度にかけて利用人数及び利用回数が著しく減少している。中央公

民館及び松岡地区公民館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、非接触型検温器の設置、入館者の記録、トイレの手洗い・照明の自動化工事等を実施した。

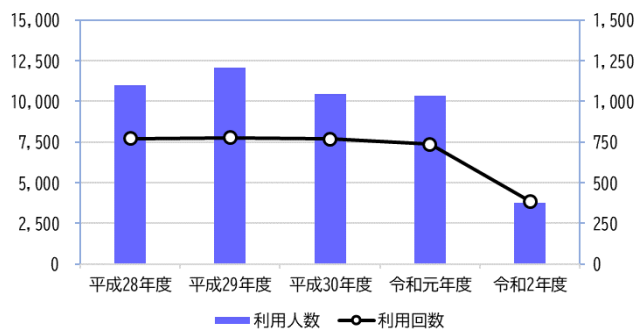
利用者が減少傾向にある中、多様化するニーズに対応した魅力ある公民館講座を中央公民館及び松岡地区公民館で実施するとともに、最も身近な学習拠点及び交流の場として幅広く活用されることが求められる。

また、施設の維持管理（長寿命化や統廃合等を含む）については、高萩市公共施設等管理計画に基づき適切に行う必要がある。

中央公民館の利用状況の推移



松岡地区公民館の利用状況の推移



公民館講座・パン作り教室



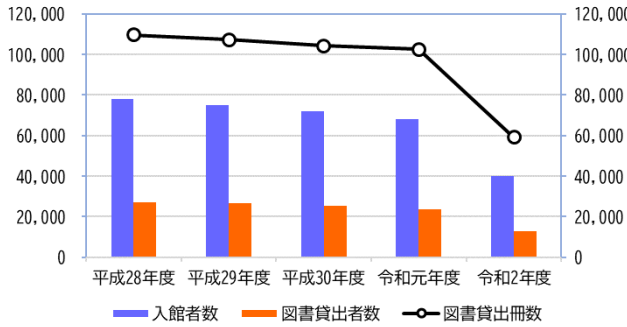
公民館講座・リトミック教室

②図書館・歴史民俗資料館

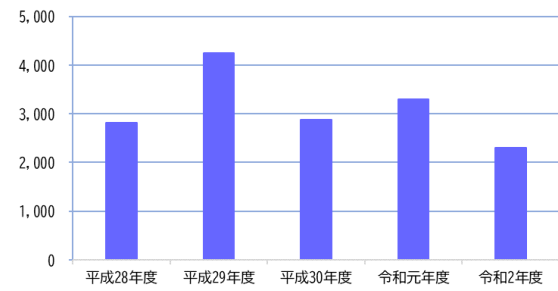
図書館は、一般図書や児童図書、紙芝居や新聞・雑誌を揃え、貸出や閲覧場所の提供をしている。また、図書館に併設する歴史民俗資料館では、貴重な出土品や「長久保赤水関係資料」をはじめとする歴史資料等の保存・収集・展示を行っている。いずれの施設においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度末から令和2年度にかけて利用状況が著しく減少している。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、非接触型検温器の設置、入館者の記録、トイレの手洗い・照明の自動化工事等を実施した。

今後、利用者の利便性の向上（バリアフリー化、多言語化等）、オンラインを活用した取組（電子図書館やデジタルアーカイブの構築等）が求められるとともに、施設の維持管理（長寿命化や統廃合等を含む）については、高萩市公共施設等管理計画に基づき適切に行う必要がある。

高萩市立図書館の利用状況の推移



高萩市歴史民俗資料館の来館者数の推移



図書館で行われたお話し会（絵本・紙芝居）



歴史民俗資料館での展示

③スポーツ施設

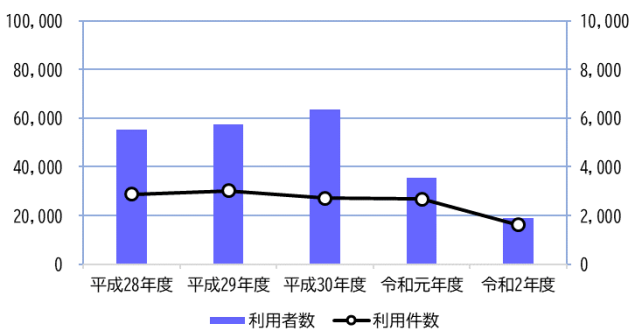
本市のスポーツ施設は、市民の体育及び文化の普及振興を図り、市民福祉の向上に寄与するために設置されている。

現在本市では、体育館、市民球場、高浜スポーツ広場、サンスポーツランド高萩、石滝サッカー場を設置し、各種スポーツ（野球・サッカー・卓球・テニス・ウエイトリフティング、グランドゴルフ等）が行われている。

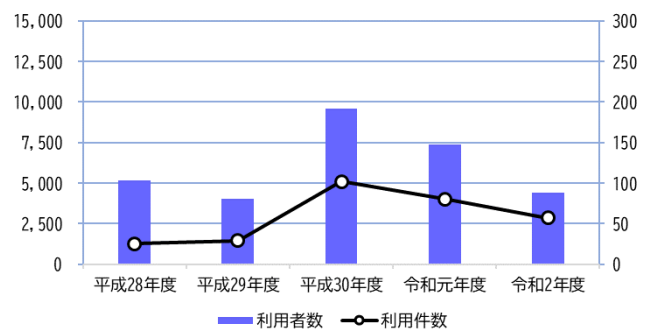
いずれの施設においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度末から令和2年度にかけて利用件数が減少している。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、非接触型検温器の設置、入館者の記録、トイレの手洗い・照明の自動化工事等を実施した。

また、施設の維持管理（長寿命化や統廃合等を含む）については、高萩市公共施設等管理計画に基づき適切に行う必要がある。

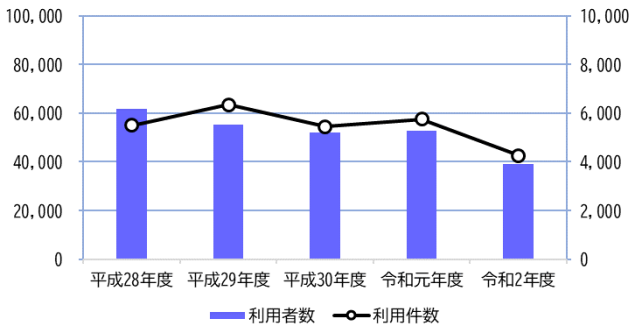
市民体育館の利用の推移



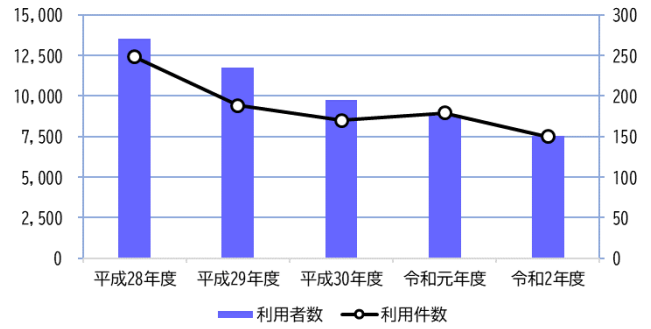
高萩市民球場の利用の推移



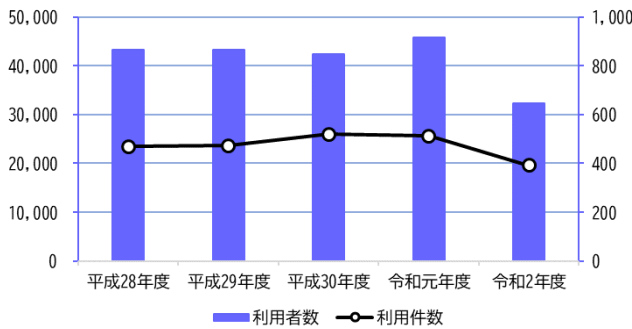
高浜スポーツ広場の利用の推移



サンスポーツランド高萩の利用の推移



石滝サッカー場の利用の推移



市民球場・軟式野球大会



市民体育館



高浜スポーツ広場・ウェイトリフティング教室

④文化会館

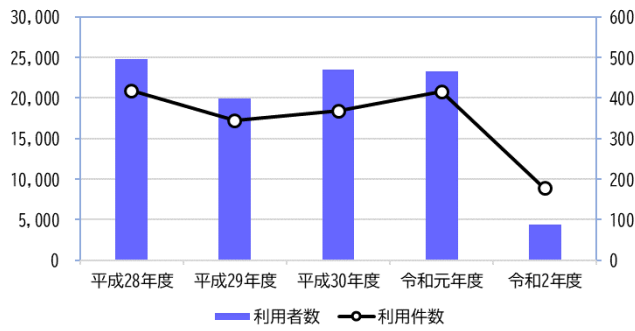
文化会館は、収容人数 670 名のホールを有し、市民の芸術文化の向上と福祉の増進に寄与するため設置されている。

文化会館の自主事業として、映画鑑賞会や観劇会を実施しているほか、貸館事業として、各種集会や音楽発表会等に利用されている。近年では、茨城国体におけるウェイトリフティング競技大会の会場、全国男子・女子中学生ウェイトリフティング選手権大会の会場として利用され、全国のトップ選手たちが集った。

一方、他施設同様、令和 2 年度の利用者数及び利用件数は、新型コロナウイルス感染症の影響により著しく減少している。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、非接触型検温器の設置、ホール座席の使用制限等を行った。

今後、施設の維持管理（長寿命化や統廃合等を含む）については、高萩市公共施設等管理計画に基づき適切に行う必要がある。

文化会館の利用の推移



文化会館



市民音楽祭



ホール客席（成人式）



ウエイトリフティング競技大会（茨城国体）

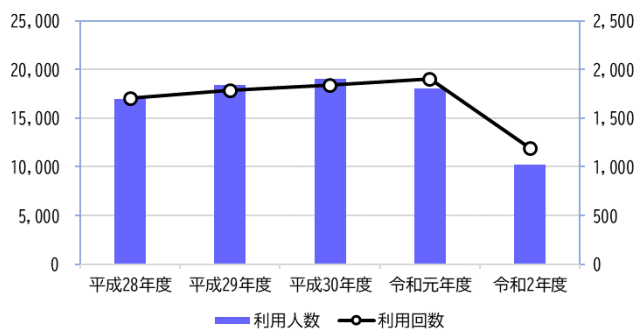


ウエイトリフティング競技大会（関東大会）

⑤リーベロたかはぎ

リーベロたかはぎは、市民の生涯学習活動とコミュニティづくりの推進を図るため設置されている。当該施設の利用は、多目的ホールで行われるダンスやギャラリーで行われる写真や絵画の展示である。令和2年度は利用状況が落ち込んでいるが、令和元年度までは施設の稼働率が比較的高い施設である。今後、当該施設がより多くの団体に利用されるよう、継続した工夫が必要である。

リーベロたかはぎの利用状況の推移



リーベロたかはぎ

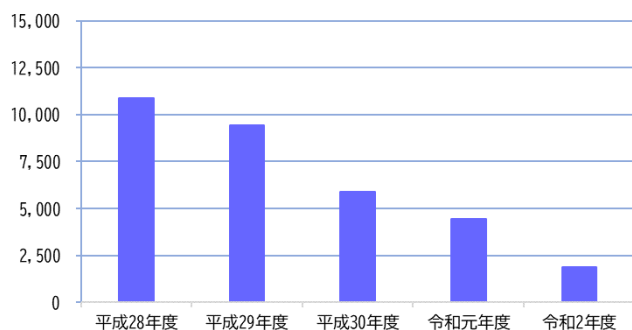
⑥穂積家住宅

穂積家住宅は、平成元年に茨城県の指定文化財（建造物）に指定された、江戸時代後期の豪農住宅である。市内外からの見学者が訪れるほか、市内小学校の校外学習、期間限定のレストランや、テレビ等のロケ地としても活用されている。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、来館者数は減少したものの、各種対策（非接触型検温器の設置等）を実施しながら期間限定のレストラン、市民団体による朗読会等が開催された。

また、穂積家住宅の維持管理については、文化財という性質を踏まえて適切に行っていくことが重要であり、その保存と活用の方針については、別途具体方針を定め、計画的に行っていく必要がある。

穂積家住宅の来館者数の推移



穂積家住宅主屋



期間限定のレストラン（高萩茶寮）

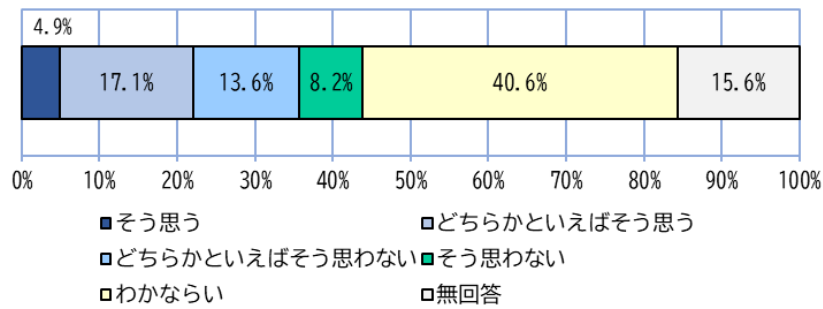


読み聞かせ会

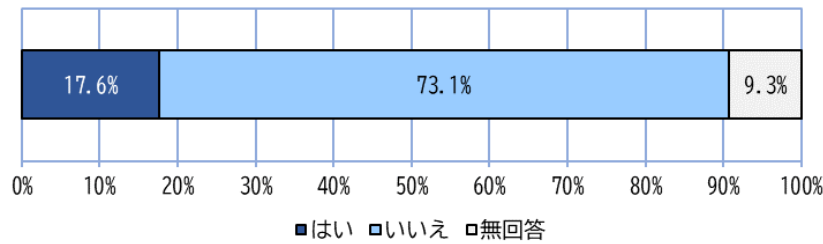
(2) 本市の生涯学習の現状

近年の本市の生涯学習については、平成30年に策定した「高萩市生涯学習推進計画」に基づき取り組んできたところである。本市の最上位計画である「第6次高萩市総合計画」策定時の市民アンケート（令和元年度実施）では、生涯学習の現状について次のような結果が得られている。

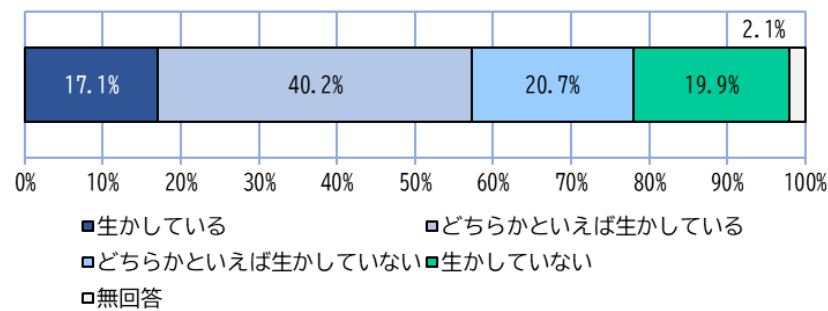
①あなたは、学校・家庭・地域が連携した教育がなされていると思いますか。



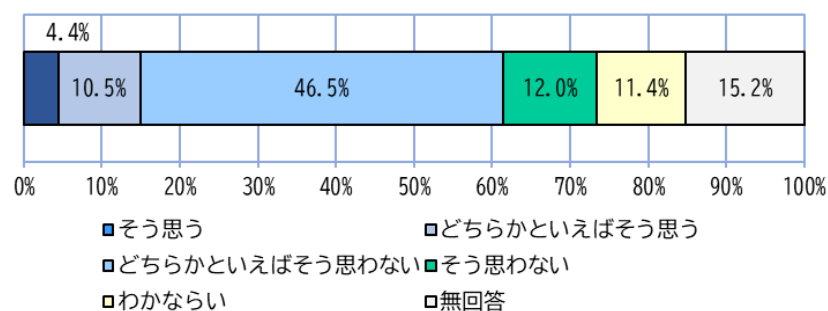
②あなたは、生涯学習やスポーツ活動として家庭や地域、公民館等で何か活動を行っていますか。



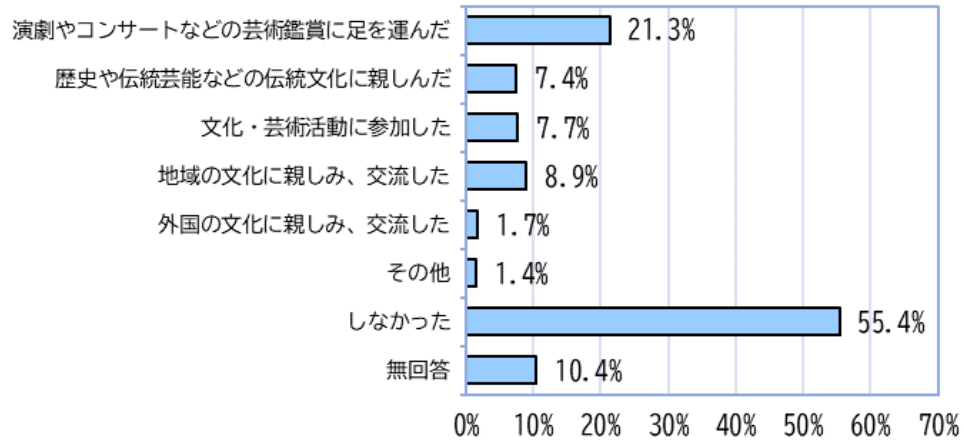
③あなたは、生涯学習やスポーツ活動の成果を地域等で生かしていますか。



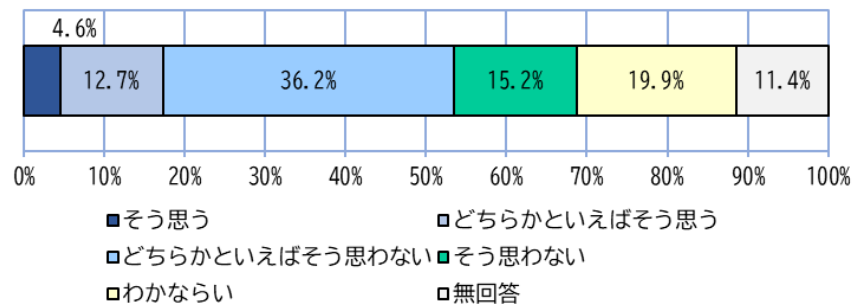
④あなたは、地域において生涯学習の機会が充足していると思いますか。



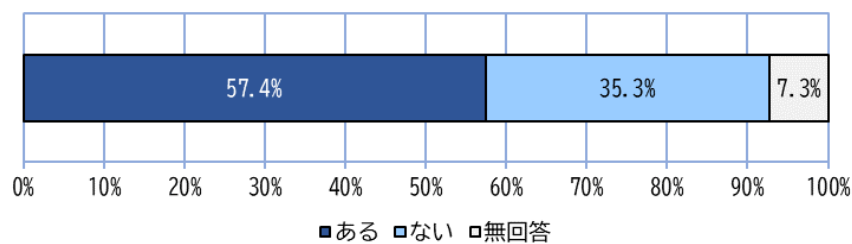
⑤あなたは、この1年の間に芸術文化や伝統文化、歴史などに関することを見たり、それらに関する行事に参加したことがありますか。



⑥あなたは、市内で行われている芸術・文化活動に参加する機会が十分あると思いますか。

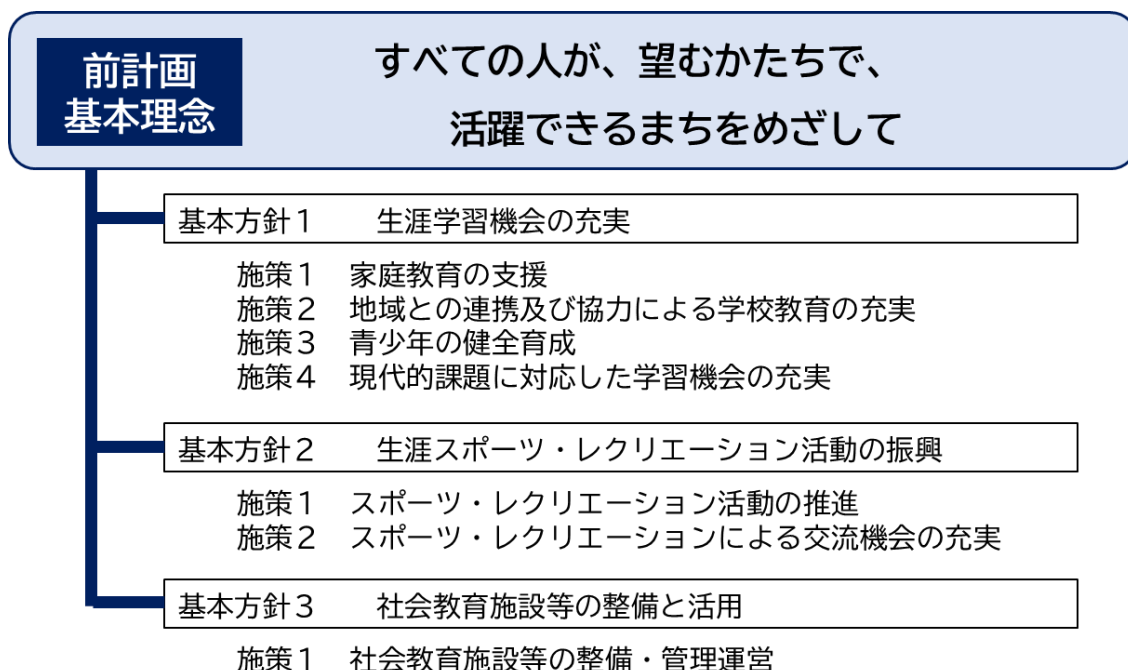


⑦あなたは、市内にある文化財に足を運んだり、見たりしたことがありますか。



3 本市の生涯学習活動推進における課題の整理

前計画では、基本理念「すべての人が、望むかたちで、活躍できるまちをめざして」に基づき、計画体系（基本方針及び施策）を以下のとおり設定した。



高萩市総合計画及び前計画で掲げた成果指標、目標値、現状値については以下のとおり。

No.	政策の成果指標	第5次計画 目標値 (H32)	第6次計画 現状値 (R1)	比較
①	生涯学習を行っている市民割合	21.0%	17.6%	-3.4%
②	生涯学習機会が充足していると思う市民割合	25.0%	14.9%	-10.1%
③	各種スポーツイベント等への参加者数	3,500人	3,200人	-300人
④	週1回以上スポーツを行っている市民割合	30.0%	28.2%	-1.8%
⑤	社会教育施設の平均稼働率	90.0%	81.8%	-8.2%

資料：第5次高萩市総合計画、第6次高萩市総合計画

また、前計画で掲げた各施策の具体的な取組と成果・課題については別表に示す。

前章で示した本市の人口の推移や生涯学習の現状、前計画で掲げた施策の達成状況を踏まえ、継続して取り組むべき課題や社会情勢の変化に由来する新たな課題について、次のとおり認識した。

本市の生涯学習に関する課題

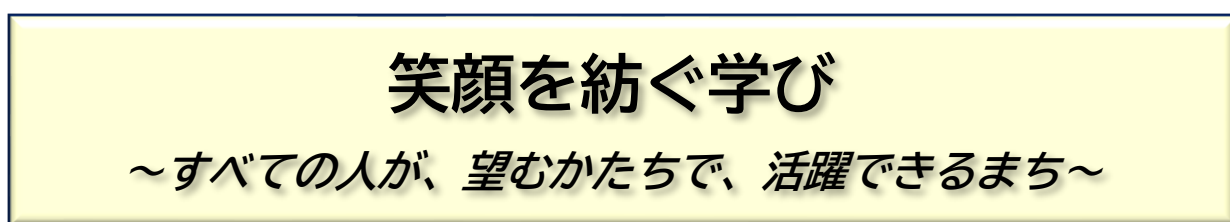
- ① 生涯学習活動を行っている市民割合は減少傾向である。
- ② 学習機会が“十分でない”と感じている市民が多く、
社会教育施設の平均稼働率も減少傾向にある。
- ③ 少子高齢化や新型コロナウイルス感染症の影響等により、
各種ボランティア活動・子ども会活動等の継続が困難となっている。
- ④ 地域コミュニティの衰退に伴う、地域教育力の低下・
学びの場の消失が懸念される。
- ⑤ 老朽化していく公共施設の適正配置や維持管理費等に課題があり、
効率的な更新を進めていく必要がある。

第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

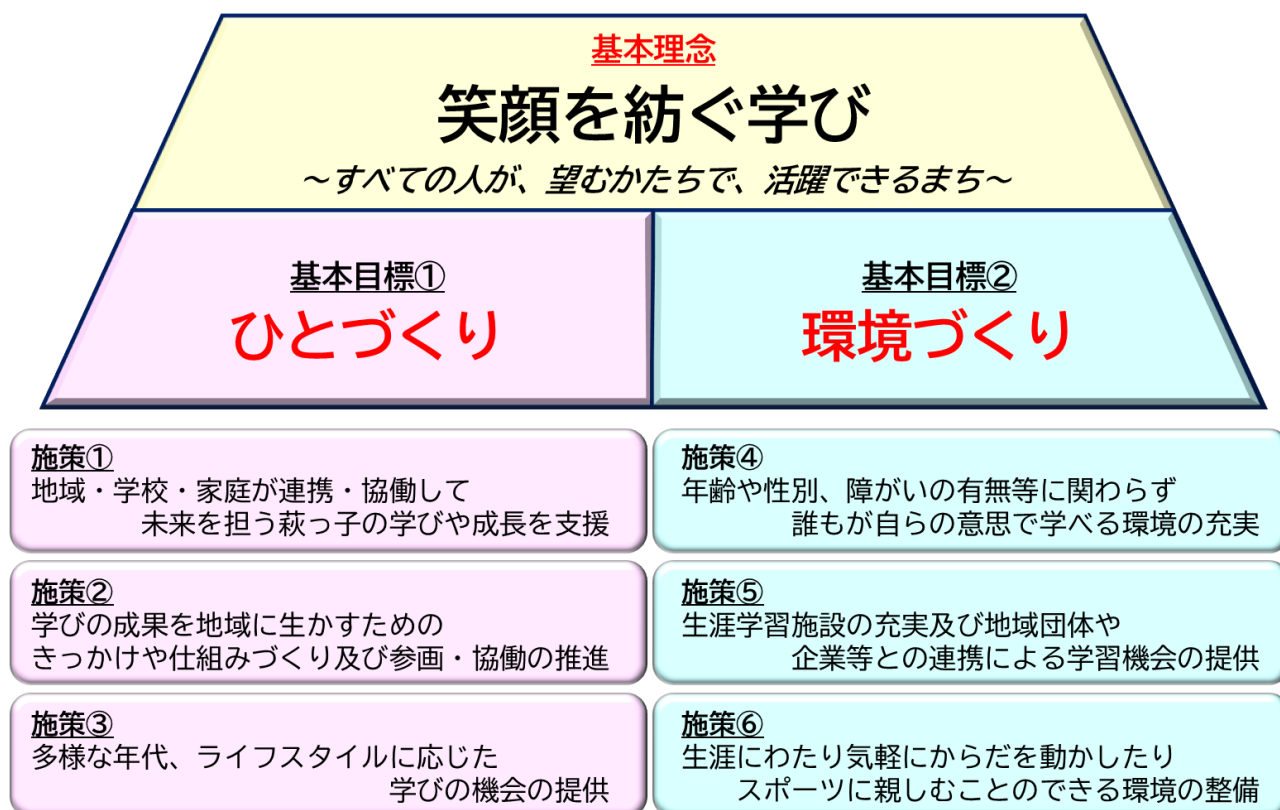
前計画では、市民一人一人が学びによって生きがいや充実感を得ることができ、それぞれの生活において学びの成果を活かしつつ、自らの可能性を追求できる生涯学習社会を目指し、基本理念を「すべての人が、望むかたちで、活躍できるまちをめざして」と設定した。

本計画では、前計画の基本理念を踏襲し、性別の違いや障がいの有無に関わらず自由に生涯学習活動を行うことのできる環境を整備するとともに、時代の変化に柔軟に対応した持続可能なひとづくりを実現し「市民だれもが学びを通じて笑顔になるまち」となることを目標に掲げ、以下の基本理念を定める。



2 基本目標

前項で設定した基本理念を達成するために2つの基本目標「ひとづくり」「環境づくり」を設定し、各施策・事業に取り組む。



基本理念

笑顔をつぐ学び

～すべての人が、望むかたちで、活躍できるまち～

基本目標①「ひとづくり」

- 施策① 地域・学校・家庭が連携・協働して
未来を担う萩っ子の学びや成長を支援
- 施策② 学びの成果を地域に活かすためのきっかけや
仕組みづくり及び参画・協働の推進
- 施策③ 多様な年代、ライフスタイルに応じた学びの機会の提供

基本目標②「環境づくり」

- 施策④ 年齢や性別、障がいの有無等に関わらず
誰もが自らの意思で学べる環境の充実
- 施策⑤ 生涯学習施設の充実及び地域団体や
企業等との連携による学習機会の提供
- 施策⑥ 生涯にわたり気軽にからだを動かしたり、
スポーツに親しむことのできる環境の整備

第4章 個別事業ごとの取組

本章では、前章で定めた基本目標に基づき実施する各施策・具体的な取組を示し、それを着実に実行するための目標及び成果指標、実施スケジュール等を示す。

また、SDGsの17のゴールのうち、国際目標4〔教育〕では「すべての人に包括的かつ公正で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」とあり、本計画で示す各施策は、この達成を目指し取り組むものである。併せて、各施策・具体的な取組ごとに関連するSDGsのゴールを示し、持続可能なまちづくりを推進する。



1 基本目標①「ひとづくり」に係る具体的な取組

子どもから大人まで、すべての市民が生涯学習を通じて、自身の人生に喜びを感じるとともに、市民同士が相互に学び合い、交流や繋がりが生まれ広がっていくことを目指す。

また、子どもたちが、変化の激しい社会で困難を乗り越え、未来に向けて進む希望や力を育むことができるよう、地域・学校・家庭が連携・協働し、未来を担う人材を育成する。

施策① 地域・学校・家庭が連携して未来を担う子どもの学びや成長を支援

- ・家庭教育支援事業（訪問型家庭教育支援事業、子育てサポーター）
- ・企業における家庭教育学級
- ・子育て情報の提供
- ・子育てに関する相談業務の充実
- ・子育て支援と情報交換の場の確保
- ・地域学校協働本部の設置及び推進
- ・地域資源活用による学校支援（放課後子ども教室）
- ・コミュニティスクールの推進
- ・幼児教育と小学校教育の接続のための研修会
- ・青少年健全育成事業（マージャンポリ、おもしろ理科実験、少年探検講座）
- ・ジュニアリーダー育成事業（子ども会、高校生会）



施策② 学びの成果を地域に活かすためのきっかけや仕組みづくり及び参画・協働の推進

- ・市民の創意と工夫によるイベント等の実施及びその支援
- ・講座等の受講者による、新たな学習やボランティア機会の創出



施策③ 多様な年代、ライフスタイルに応じた学びの機会の提供


- ・各種講座等実施（公民館講座、いきいき萩っ子育成事業）
- ・郷土学習推進事業
- ・学校開放事業
- ・芸術文化活動の推進
- ・防災や安全に関する学習機会の充実
- ・子供の読書活動の推進
- ・学校における食に関する指導
- ・健康に関する知識の普及と啓発
- ・生きがいづくり、介護予防事業


取組①	高萩市訪問型家庭教育支援事業	生涯学習課 生涯学習G
-----	----------------	----------------


事業概要	訪問型家庭教育支援員が、子育てやしつけに悩みを抱える家庭へ出向き、課題を抱える家庭と直接向き合い、寄り添うことで徐々に課題と向き合える心の変化をもたらすことを目的とする。				 
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校1年生全家庭訪問（R1年度：対象家庭数191、面会できた家庭数116） ※R2・R3年度についてはコロナ禍の影響でアンケート調査を実施 ・R3年度より子育てサロン「こねくと」を開設（第1回参加者：4名） ・家庭への個別訪問（R2年度：11家庭 R3年度：6家庭） 				
活動指標	指標		現状値	目標値	
	子育てサロン「こねくと」開催回数		R3開設 1回実施 (4名参加)	毎月1回開催 (12回/年)	
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	事業の周知活動および相談活動の実施				
	子育てサロン「こねくと」	子育てサロン「こねくと」	子育てサロン「こねくと」	子育てサロン「こねくと」	子育てサロン「こねくと」
年度目標 (指標①)	6回/年 (参加者のニーズを踏まえ実施回数を検討する)	6回/年	12回/年	12回/年	12回/年
年度目標 (指標②)					

取組②	子育てサポーター家庭教育支援事業	生涯学習課 社会教育施設G
-----	------------------	------------------


事業概要	子育てサポーターが、小学校や幼稚園に出向き、楽しい活動を通して保護者同士の交流を促す。子育てやしつけ等の悩みを抱える保護者に寄り添い、1人で抱え込まないように専門部署や関係機関に繋ぐ活動を行っている。				 
これまでの取組	子育てサポーター活動内容 <ul style="list-style-type: none"> ・研修会への参加及びその周知（公民館講座受講者等） ・小学校就学時健診（市内4小学校）や幼稚園入園説明会等においての「子育て講座」の実施（市内4幼稚園・保育所） 				
活動指標	指標		現状値	目標値	
	子育てサポーター年間活動回数		8回	20回	
	子育てサポーター活動者数		13名	25名	
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	事業の周知活動および相談活動の実施				
	子育て講座実施	子育て講座実施	子育て講座実施	子育て講座実施	子育て講座実施
	講座開催の情報発信・周知活動				
年度目標 (指標①)	活動回数 10回	活動回数 12回	活動回数 15回	活動回数 17回	活動回数 20回
年度目標 (指標②)	活動者数 15名	活動者数 17名	活動者数 20名	活動者数 23名	活動者数 25名

取組③	企業における家庭教育学級	学校教育課 教育指導G			
事業概要	企業の研修の一環として、家庭教育学級を実施し、忙しくて学校や地域の家庭教育に関する研修会に参加することが困難な保護者にも家庭教育の重要性について再認識する機会とする。				
これまでの取組	「企業DEいきいき家庭教育」～企業連携による教育力向上推進事業～ H29 ネットヨタ茨城株式会社マイネ北茨城 H30 常陽銀行高萩支店 H31 日本生命保険相互会社水戸支社高萩営業部				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	企業における家庭教育講座実施企業数	R 2 未実施	R 8 2社		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	企業における家庭教育講座の実施	企業における家庭教育講座の実施	企業における家庭教育講座の実施	企業における家庭教育講座の実施	企業における家庭教育講座の実施
年度目標 (指標①)	実施企業 1社	実施企業 1社	実施企業 2社	実施企業 2社	実施企業 2社
年度目標 (指標②)					
取組④	子育て情報の提供	健康づくり課 健康増進G 子育て支援課 子育て支援G			
事業概要	訪問・教室・市窓口・幼児健診等、様々な場面で子育てに関する情報提供を行う。併せて、専用ホームページやSNS (Twitter) を活用した情報発信にも取り組んでいる。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・こんにちは赤ちゃん訪問 (R1：訪問件数141件/訪問率100%、R2：訪問件数145件/訪問率100%) ・幼児健診受診率 (R1：1歳6か月95.6%、3歳児94.7%、R2：1歳6か月94.6%、3歳児96.7%) ・結婚から子育て等の情報等に特化したホームページ「はぎハピ」開設、情報提供 ・子育てアドバイスブック「はぎハピ」の発行、配布 				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	こんにちは赤ちゃん訪問率 幼児健診受診率	訪問率：100% 1歳6か月児：94.6% 3歳児：96.7%	訪問率：100% 1歳6か月児：97% 3歳児：現状維持		
工程表	子育ての環境や支援に満足している保護者の割合 (第2期高萩市秋っ子・子育て支援事業計画アンケート)	就学前49.4% 小学生40.8%	就学前55% 小学生50%		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	赤ちゃん訪問	赤ちゃん訪問	赤ちゃん訪問	赤ちゃん訪問	赤ちゃん訪問
	幼児健診実施	幼児健診実施	幼児健診実施	幼児健診実施	幼児健診実施
	ホームページのPR・「はぎハピ」の配布				
	□□□ 計画改定・アンケート調査				
年度目標 (指標①)	訪問率：100% 1歳6か月児：96% 3歳児：96.7%	訪問率：100% 1歳6か月児：96% 3歳児：96.7%	訪問率：100% 1歳6か月児：97% 3歳児：96.7%	訪問率：100% 1歳6か月児：97% 3歳児：96.7%	訪問率：100% 1歳6か月児：97% 3歳児：96.7%
年度目標 (指標②)	-	-	就学前55% 小学生50%	-	-


取組⑤	子育てに関する相談業務の充実	健康づくり課 健康増進G 子育て支援課 子育て支援G			
事業概要	<p>妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行う拠点である「子育て世代包括支援センター」にて、保育所や医療機関、児童相談所等と連携を図りながら、利用者の視点に立った支援を行う。</p> 				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代包括支援センター（R2開設） R2相談内訳：電話 557件、来所 196件、訪問 113件、計 866件 ・すくすく助産師個別相談 R2 69人/年12回（1回4枠）＜産前産後サポート事業＞ ・母子健康手帳アプリ「すくすく」配信 <p>妊産婦と子どもの健康データの記録・管理や予防接種のスケジュール管理、主産育児に関するアドバイスの提供等</p>				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	子育て世代包括支援センターへの相談 すくすく助産師個別相談等の対応	随時	随時		
	母子健康手帳アプリすくすく 登録者数	250名	500名		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	子育て世代包括支援センターでの相談受付				
	すくすく助産師個別相談				
	母子健康手帳アプリのPR等				
年度目標 (指標①)	随時	随時	随時	随時	随時
年度目標 (指標②)	300名	350名	400名	450名	500名

取組⑥	子育て支援と情報交換の場の確保	健康づくり課 健康増進G 子育て支援課 子育て支援G 子育て支援課 保育・教育施設G			
事業概要	<p>子育て世帯を支援する多様な情報交換の場を提供する</p> 				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃん教室（R1参加率：23.1%、R2参加率：16.9%） ※R2年度は感染防止のため、R2年7月からの実施であり、予約制8組限定とした ・すくすくサロン＜産前産後サポート事業＞（R2参加組数：50組） ※R2年度は感染防止のため、R2年8月からの実施であり、予約制5組限定とした ・地域子育て支援拠点事業（R1利用者数：7,542組、R2利用者数：6,743組） 「萩っ子つどいの広場」のほか、市内4箇所の保育園にて、専門職員による子育て家庭に対する相談指導、子育てサークルの育成支援、地域の保育資源等の情報提供・情報交換を行う 				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	赤ちゃん教室参加率/すくすくサロン参加組数	16.9%/50組	20%/60組		
	地域子育て支援拠点事業 利用者数 (萩っ子集いの広場・市内保育所の総計)	6,800組	7,000組		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	赤ちゃん教室実施	赤ちゃん教室実施	赤ちゃん教室実施	赤ちゃん教室実施	赤ちゃん教室実施
	すくすくサロン実施	すくすくサロン実施	すくすくサロン実施	すくすくサロン実施	すくすくサロン実施
	支援拠点事業実施	支援拠点事業実施	支援拠点事業実施	支援拠点事業実施	支援拠点事業実施
年度目標 (指標①)	18%/55組	18%/55組	19%/55組	19%/60組	20%/60組
年度目標 (指標②)	7,000組	7,000組	7,000組	7,000組	7,000組

取組⑦	地域学校協働本部の設置及び推進	生涯学習課 生涯学習G 生涯学習課 社会教育施設G
-----	-----------------	------------------------------


事業概要	地域学校協働本部を設置し、幅広い地域住民（はぎっずサポーター等の地域ボランティア団体を含む）の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに「学校を核とした地域づくり」を目指す。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部準備委員会設置 R3準備委員会開催（学校運営委員会、地域連携コーディネーター、地域ボランティア等が参加） ・はぎっずサポーター登録者数 R1:松岡小13人、秋山小49人、東小4人、高萩小14人、松岡中18人、秋山中2人 計100人 R2:高萩小21人、秋山小54人、東小7人、松岡小8人、秋山中10人 計100人 				
活動指標	指標		現状値	目標値	
	体制の再構築		未実施	新体制による活動の実施	
	はぎっずサポーター登録者数		100人		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	体制再構築		新体制による活動		
	地域学校協働本部設置				
	従来の活動実施				
年度目標（指標①）	準備委員会開催 体制再構築	新体制による活動開始	新体制による活動継続	新体制による活動継続	新体制による活動継続
年度目標（指標②）	従来の活動実施				

取組⑧	放課後子ども教室「わんぱく広場」	生涯学習課 生涯学習G
-----	------------------	----------------


事業概要	地域住民の参画を得て、子どもたちの安全・安心な活動拠点を設けるとともに、学習やスポーツ、文化芸術活動、地域住民との交流活動の実施を図る。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・H28年度 松岡小学校にて「まつおかわんぱく広場」発足 ・H29年度 東小学校にて「ひがしわんぱく広場」発足 ・H30年度 高萩小学校にて「たかはぎわんぱく広場」発足 ・R3年度 秋山小学校にて「あきやまわんぱく広場」発足 （R3年度参加児童数：松岡20名、東13名、高萩25名、秋山12名） 				
活動指標	指標		現状値	目標値	
	放課後子ども教室スタッフ数		16名	25名	
	活動内容の充実		年間テーマに沿った活動の実施	地域住民による地域特有の活動の充実	
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	各わんぱく広場開催	各わんぱく広場開催	各わんぱく広場開催	各わんぱく広場開催	各わんぱく広場開催
	スタッフ増員に向けた周知活動及び活動内容の充実に向けたスタッフ会議の開催				
年度目標（指標①）	スタッフ数18名	スタッフ数20名	スタッフ数22名	スタッフ数24名	スタッフ数25名
年度目標（指標②）	年間テーマの設定	年間テーマの設定	年間テーマの設定 地域特有の活動充実	年間テーマの設定 地域特有の活動充実	年間テーマの設定 地域特有の活動充実



取組⑨	コミュニティ・スクール推進事業	学校教育課 教育指導G			
事業概要	市内の全小中学校に学校運営協議会を設置し、保護者や地域住民の学校運営参画を推進する。				
これまでの取組	H29 学校運営協議会連絡協議会の開催、地域連携コーディネーター研修会の実施 H30 高萩市モデル事業1年目（秋山コミュニティ・スクール導入） 学校運営協議会制度連絡協議会の開催 H31 高萩市モデル事業2年目、学校運営協議会制度連絡協議会の開催 R 2 高萩市全小中学校コミュニティ・スクール導入				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	学校運営協議会の開催回数	R 2 5回	R 8 5回		
	各種研修会開催回数（学校運営協議会委員研修、地域連携コーディネーター研修等）	R 2 5回	R 8 3回		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	学校運営協議会の実施	学校運営協議会の実施	学校運営協議会の実施	学校運営協議会の実施	学校運営協議会の実施
	各種研修会の実施	各種研修会の実施	各種研修会の実施	各種研修会の実施	各種研修会の実施
年度目標（指標①）	学校運営協議会の開催回数年5回	学校運営協議会の開催回数年5回	学校運営協議会の開催回数年5回	学校運営協議会の開催回数年5回	学校運営協議会の開催回数年5回
年度目標（指標②）	各種研修会の開催回数年5回	各種研修会の開催回数年5回	各種研修会の開催回数年4回	各種研修会の開催回数年4回	各種研修会の開催回数年4回
取組⑩	幼児教育と学校教育の接続のための研修	学校教育課 教育指導G			
事業概要	小学校就学前の子どもたちの育ちや学びが、小学校の生活や学習に円滑に接続することができるようにするために、市内全ての幼児教育施設と小学校教職員の研修を行う。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教頭、教務主任研修会の実施（年2回） ・接続のための研修会の実施（年1回） ・幼稚園訪問（アプローチカリキュラム）（年度末1回） ・小学校訪問（スタートカリキュラム）（年度初め1回） 				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	接続のための研修会の参加園数（公立、私立）	R 2 5園	R 8 7園		
	幼稚園、小学校訪問の実施回数	R 2 4回 (小学校のみ)	R 8 6回		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	各種研修会の実施	各種研修会の実施	各種研修会の実施	各種研修会の実施	各種研修会の実施
	幼、小訪問の実施	幼、小訪問の実施	幼、小訪問の実施	幼、小訪問の実施	幼、小訪問の実施
年度目標（指標①）	接続のための研修会の参加園数6園	接続のための研修会の参加園数6園	接続のための研修会の参加園数7園	接続のための研修会の参加園数7園	接続のための研修会の参加園数7園
年度目標（指標②）	幼稚園、小学校訪問の実施回数年6回	幼稚園、小学校訪問の実施回数年6回	幼稚園、小学校訪問の実施回数年6回	幼稚園、小学校訪問の実施回数年6回	幼稚園、小学校訪問の実施回数年6回




取組①	青少年健全育成事業	生涯学習課 生涯学習G
-----	-----------	----------------

事業概要	青少年が家庭や地域社会の中で健全な生活を送ることができる環境を整備するとともに、地域における活動の機会を提供し、青少年の健全な育成を支援します。 ・巡視活動・青少年の健全育成に協力する店舗訪問・子ども作品展 ・少年探検講座				
これまでの取組	・巡視巡回活動や列車内指導、研修会等 巡視活動 青少年の健全育成に協力する店舗訪問 R1:30店舗 R2:30店舗 R3:39店舗 子ども作品展作品数 R1:1,059点 R2:新型コロナウイルス感染症の影響により中止 R3:983点 ・少年探検講座「花貫の自然を探る」 参加者数H30:25人 R1:9人 R2/R3:新型コロナウイルス感染症の影響により中止				
活動指標	指標			現状値	目標値
	青少年の健全育成に協力する店登録率			90.2% (R3)	95%
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	店舗訪問・登録活動	店舗訪問・登録活動	店舗訪問・登録活動	店舗訪問・登録活動	店舗訪問・登録活動
年度目標 (指標①)	91%	92%	93%	94%	95%
年度目標 (指標②)					

取組②	ジュニアリーダー育成事業（子ども会）	生涯学習課 生涯学習G
-----	--------------------	----------------


事業概要	青少年を主体とした体験活動の機会を提供することにより、青少年の自主性と積極性を育み、未来を担うジュニア・リーダーの育成を図る				
これまでの取組	・子ども会育成事業 高萩市子ども会育成連合会が主体となり各種青少年向け事業を実施 【単位子ども会数/加入者数/加入率】 H30:29/394人/32%・R1:28/368人/30%・R2:26/328人/27% 「サマージャンボリー」小学校4年生（子ども会加入者）を対象、1泊2日の野外体験を実施。 【参加者数】 H30:47人 R1:65人 R2:中止 「おもしろ実験室」子ども会の加入未加入に関わらず、小学生を対象とした理科実験教室を実施。 【参加者数】 H30:37人 R1:58人 R2:中止				
活動指標	指標			現状値	目標値
	子ども会加入率			25%	30%
工程表	イベント内容の充実 (アンケート結果「とても楽しかった」「まあまあ楽しかった」)			100%	100%
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
工程表	市子ども会育成連合会の運営（事務局）				
	イベント実施	イベント実施	イベント実施	イベント実施	イベント実施
年度目標 (指標①)	26%	27%	28%	29%	30%
年度目標 (指標②)	100%	100%	100%	100%	100%

取組⑬	ジュニアリーダー育成事業（高萩市高校生会）	生涯学習課 生涯学習G			
事業概要	市内在住または近隣市在住の高校生によるボランティア団体、高校生会の積極的な活動により、会員同士の親睦を図るとともに、自己の向上と市内子ども会の発展に寄与し、社会事業に貢献することを目的とする。			 	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・市主催イベントや市子ども会育成連合会事業、県北生涯学習センター事業など、市内外問わず様々な活動に積極的に参加し、イベント補助や子どもたちに向けた高校生会ならではのゲームを行っている。 ・会員数：H30年度25名 R1年度21名 R2年度17名 R3年度19名 				
活動指標	指標		現状値	目標値	
	高萩市高校生会会員数		19名	25名	
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	様々なイベントでの補助活動、ゲーム研修会等の開催による交流・知識取得の機会の提供				
	高校生会会員数増員に向けた広報活動				
年度目標 (指標①)	会員数20名	会員数21名	会員数23名	会員数24名	会員数25名
年度目標 (指標②)					


取組⑭	各種講座等実施（公民館講座）	生涯学習課 社会教育施設G			
事業概要	市民の年齢やニーズに応じた学習や、現代的課題に関する学習の機会を提供するため、各種講座等を実施する。			  	
これまでの取組	高萩のぞみ大学、家庭教育学級、女性学級、市民講座を実施 市民講座実績 H30年度：16講座（受講生573人） R1年度：16講座（受講生407人） R2年度：15講座（受講生313人）				
活動指標	指標		現状値	目標値	
	市民講座開催数		約16講座/年	20講座/年	
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	講座実施	講座実施	講座実施	講座実施	講座実施
	講座開催の情報発信・周知活動				
	魅力ある講座の企画・運営				
年度目標 (指標①)	17講座	18講座	19講座	19講座	20講座
年度目標 (指標②)	76%	77%	78%	79%	80%

取組⑮	郷土学習推進事業	生涯学習課 生涯学習G			
事業概要	本市の歴史や文化について学ぶ場と機会を設け、郷土に関心を持つきっかけとなる環境の整備を図る。				
これまでの取組	歴史民俗資料館展示事業、就将館展示事業 ・H30特別展「時を写すカメラ展」(来館者：1,178名) ・R1特別展「世界を見える化 長久保赤水資料展」(来館者：965名) ・R2特別展「重要文化財指定記念 長久保赤水特別展」(来館者：1788名) ・レプリカ等の啓発品作成、映像化事業				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	歴史民俗資料館 来館者数	2,306名 (R2実績)	3,000名		
	文化財の適切な保存・展示・研究の推進	未達成	推進体制の構築 研究の推進		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	特別展実施	特別展実施	特別展実施	特別展実施	特別展実施
	赤水資料・修理に伴い得られた知見の公表				
	保存・展示・研究を推進する体制の構築				
	保存計画策定				
年度目標 (指標①)	来館者2,600名	来館者2,700名	来館者2,800名	来館者2,900名	来館者3,000名
年度目標 (指標②)	保存体制の整理 保存計画等策定	保存体制の整理	研究の推進	研究の推進	研究の推進
取組⑯	芸術文化活動の推進	生涯学習課 生涯学習G			
事業概要	市民の創作意欲を高め、高萩を基盤とした文化活動を推進するとともに、その中心を担う高萩市文化協会が行う各種事業を支援する。				
これまでの取組	・リボンアートボールワークショップ R3実施、茨城県と共催、親子29組94名参加 ・高萩市文化祭来場者数(会場全体) H30：約2,630名 R1：約2,710名 R2・R3中止 ・子ども文化親子教室参加者数 H30：97名 R1：75名 R2・R3中止				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	高萩市文化祭来場者数	2,710名 (R1実績)	3,000名		
	子ども文化親子教室参加者数	75名 (R1実績)	100名		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	文化祭実施	文化祭実施	文化祭実施	文化祭実施	文化祭実施
	内容・PR方法について文化協会と検討				
	親子教室実施	親子教室実施	親子教室実施	親子教室実施	親子教室実施
	内容・PR方法について文化協会と検討				
年度目標 (指標①)	2,500名 (新型コロナウイルスによる影響を加味)				3,000名
年度目標 (指標②)	80名 (新型コロナウイルスによる影響を加味)				100名

取組⑰	防災や安全に関する学習機会の充実	危機対策課 危機対策・原子力対策G			
事業概要	防災への意識を高め、地域の防災力の向上を図る。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・H30 防災訓練 2,608名、萩っ子防災訓練 372名 ・R 1 萩っ子防災訓練 327名 ・R 2 防災出前講座 計3回 97名（自治会・児童クラブ等で実施） 				
活動指標	指標			現状値	目標値
	防災出前講座実施回数			3回	3回
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	出前講座実施	出前講座実施	出前講座実施	出前講座実施	出前講座実施
年度目標 (指標①)	実施回数3回	実施回数3回	実施回数3回	実施回数3回	実施回数3回
年度目標 (指標②)					



取組⑱	子どもの読書活動の推進	生涯学習課 社会教育施設G			
事業概要	子どもが読書の楽しさに気づき、継続的に読書に親しむことができるよう環境の整備を図る。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・高萩市子ども読書活動推進計画策定（R1）、計画に基づく事業の実施 普及啓発活動の推進（図書館だよりの配布・市報で新刊案内や特集図書の紹介） 読書環境の整備（ブックスタート事業、県立図書館との連携） 読書に親しむ機会の充実（おはなし会、図書館まつり） 				
活動指標	指標			現状値	目標値
	読書が好きな子どもの割合 1ヶ月に読んだ本が0冊の子どもの割合 (小学生/中学生)			83.8%/77.3% 6.7%/12.3%	85.3%/79.6% 4.7%/10.3%
工程表	図書館で児童書貸出数			41,579冊	43,658冊
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度目標 (指標①)	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施
	アンケート実施	推進計画策定			
年度目標 (指標②)	計画に基づき 事業実施	85.3%/79.6% 4.7%/10.3%	計画に基づき 事業実施	計画に基づき 事業実施	計画に基づき 事業実施
年度目標 (指標③)	計画に基づき 事業実施	43,658冊	計画に基づき 事業実施	計画に基づき 事業実施	計画に基づき 事業実施

取組⑱	学校における食に関する指導	学校教育課 教育指導G
-----	---------------	----------------

事業概要	給食の時間、教科指導や特別活動、学校活動教育全体の中で、望ましい食習慣の確立を図る。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 給食の時間や家庭科、学級活動等において食に関する授業の実施（年1回） 給食週間等を通して、食に関する啓発活動の実施（年1回） 保護者対象の給食試食会の実施（年1回） 				
活動指標	指標			現状値	目標値
	栄養教諭を活用した食に関する指導の実施			年1回	年1回以上
	給食週間等における食に関する取組の実施			年2回	年2回以上
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	食の指導実施	食の指導実施	食の指導実施	食の指導実施	食の指導実施
年度目標 (指標①)	食に関する指導 年1回以上	食に関する指導 年1回以上	食に関する指導 年1回以上	食に関する指導 年1回以上	食に関する指導 年1回以上
	食に関する取組 年2回以上	食に関する取組 年2回以上	食に関する取組 年2回以上	食に関する取組 年2回以上	食に関する取組 年2回以上

取組⑳	健康に関する知識の普及・啓発	健康づくり課 健康増進G
-----	----------------	-----------------

事業概要	健康に関するイベントや情報を提供し、市民の健康活動を支援します。				 
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 健康教室 参加者数 H30 580名（運動教室151、歯科保健教室145、地域ぐるみ健康教室158、食育126） R1 387名（運動教室 39、歯科保健教室156、地域ぐるみ健康教室192、食育 96） R2 59名（運動教室 8、歯科保健教室 51、地域ぐるみ健康教室 0、食育 0） 健康マイレージ事業 H30参加者数（452人）、参加者数R1（168人） 				
活動指標	指標			現状値	目標値
	講習会等の健康教育への参加者数			R1 健康教室：延387人	R8 健康教室：延600人
	健康マイレージ参加者数（若年層の参加者数）			R1：168名 (40歳以下4名)	R8：470名 (40歳以下90名)
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	健康教育活動	健康教育活動	健康教育活動	健康教育活動	健康教育活動
年度目標 (指標①)	健康教室 400人	健康教室 450人	健康教室 500人	健康教室 550人	健康教室 600人
	270名 (40歳以下30名)	320名 (40歳以下50名)	370名 (40歳以下70名)	420名 (40歳以下80名)	470名 (40歳以下90名)

取組②)	生きがいづくり・介護予防事業	高齢福祉課 生涯現役推進G・地域包括支援G			
事業概要	高萩市高齢者福祉計画に基づき、各事業を実施。 住民主体の介護予防活動の育成・支援や介護予防教室の開催、知識の普及啓発等を行い、誰もが安心して元気に暮らし続けられる、支え合いの地域づくりを推進する。		 		
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者クラブ活動 高齢者福祉大会・芸能発表会（H30：66人、R1：61人、R2：19人、R3：22人） 高齢者芸能発表会（H30：41人、R1～R3：新型コロナウイルスにより中止） スポーツ大会（ユニカール、グラウンドゴルフ、輪投げ）等 ・地域介護予防活動支援事業 シルバーリハビリ体操指導士養成数養成（H30：3人、R1：7人、R3：4人） ・介護予防普及啓発事業 元気アップ運動教室 （H30：653回、参加人数458人、延人数10,681人、R1：564回、参加人数436人、8,533人、R2：中止） らくらく水中ウォーキング （R1：8回、参加人数20人、延人数：152人、R2：16回、参加人数20人、延人数141人） 				
活動指標	指標		現状値	目標値	
	クラブ数/クラブ会員数 （高萩市高齢者福祉計画）		8クラブ/145名	8クラブ/150名	
	シルバーリハビリ体操指導士養成数		4人	5人	
	元気アップ運動教室延参加数		8,500人	10,000人	
	らくらく水中ウォーキング延参加数		140人	300人	
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	各事業実施	各事業実施	各事業実施	各事業実施	各事業実施
		高齢者福祉計画改定			高齢者福祉計画改定
	シルバーリハビリ指導者養成講習会実施	シルバーリハビリ指導者養成講習会実施	シルバーリハビリ指導者養成講習会実施	シルバーリハビリ指導者養成講習会実施	シルバーリハビリ指導者養成講習会実施
	元気アップ運動教室実施	元気アップ運動教室実施	元気アップ運動教室実施	元気アップ運動教室実施	元気アップ運動教室実施
	水中ウォーキング実施	水中ウォーキング実施	水中ウォーキング実施	水中ウォーキング実施	水中ウォーキング実施
年度目標 （指標①）	8クラブ 会員数150名	8クラブ 会員数150名	高齢者福祉計画に 基づき精査		
年度目標 （指標②）	シルバーリハビリ 体操指導士養成数 5人	シルバーリハビリ 体操指導士養成数 5人	高齢者福祉計画に 基づき精査		
年度目標 （指標③）	元気アップ運動教室 延参加数 10,000人	元気アップ運動教室 延参加数 10,000人	高齢者福祉計画に 基づき精査		
年度目標 （指標④）	らくらく水中 ウォーキング延参加数 300人	らくらく水中 ウォーキング延参加数 300人	高齢者福祉計画に 基づき精査		

2 基本目標「環境づくり」に係る具体的な取組

誰もが心豊かな人生を送ることができるよう、年齢、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、互いに尊重し合い、自らの意思で学べる環境の充実を図る。

また、学習環境の充実や地域との連携、生涯学習施設の認知度向上に向けた情報発信をより一層推進するとともに、各種団体や企業等の様々な主体と連携を図り、多様な学びの機会を提供する。併せて、気軽にからだを動かしたり、スポーツに取り組む環境を整備し、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進をはじめ、周囲とのコミュニケーション・交流機会の充実を目指す。

施策④ 年齢や性別、障がいの有無等に関わらずだれもが自らの意思で学べる環境の充実

- ・障がいのある人に配慮したスポーツや文化活動の参加機会充実
- ・生涯学習や関係施設に関する情報の提供
- ・人権意識の啓発
- ・男女共同参画意識の啓発
- ・国際化社会に対応する学習機会の充実


施策⑤ 生涯学習施設の充実及び地域団体や企業等との連携による学習機会の提供

- ・学校施設開放事業
- ・安全安心な社会教育施設づくり
- ・施設の有効活用


施策⑥ 生涯にわたり気軽にからだを動かしたり、

スポーツに親しむことのできる環境の整備


- ・スポーツ、レクリエーション活動の推進（各種スポーツ大会の実施）
- ・スポーツによる交流機会の充実（少年団交流事業、友好都市交流事業）

取組①	障がいのある人に配慮したスポーツや文化活動の参加機会充実	生涯学習課 スポーツ推進G			
事業概要	障がいの有無に関わらず、誰もがスポーツや文化活動を自由に行える環境を整備する。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的トイレの設置（体育館、サンスポーツランド高萩、文化会館、資料館等） ・保健体育施設では、障がい者等の団体に際して必要に応じて減免措置を取っている 				
活動指標	指標			現状値	目標値
	高萩市スポーツ推進計画（仮）を策定 障がい者スポーツに係る内容を明記			未策定	策定
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	計画策定	計画に基づき事業実施			
年度目標 (指標①)	計画策定	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施
年度目標 (指標②)					
取組②	生涯学習や関係施設に関する情報の提供	生涯学習課 生涯学習G 秘書広報課 広報・広聴G			
事業概要	生涯学習に関する情報誌として「学びいきいき高萩」を発行し、各種講座やイベントの年間予定、市民指導者、自主サークル活動等の情報を提供することで、市民の生涯学習の機会を支援する。 併せて、市報やSNS等を活用し、生涯学習に関する情報発信を行う。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習情報誌「学びいきいき高萩」の発行 年間550部作成 R1年度には「いきいき茨城ゆめ国体」の詳細や、R2年度～R3年度には郷土の偉人「長久保赤水」の特集ページを組むなど旬な話題を提供し、市民の方々へ親しみを持っていただける情報発信を行っている。 ・市報・ホームページ・SNS等で生涯学習に関する情報を適宜発信 				
活動指標	指標			現状値	目標値
	生涯学習誌の発行・配布 (情報提供の充実化)			情報誌の発行 各施設へ配布	情報誌の発行 各施設へ配布
	市報・ホームページ・SNS等による情報発信			随時発信	随時発信
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	「学びいきいき高萩」発行	「学びいきいき高萩」発行	「学びいきいき高萩」発行	「学びいきいき高萩」発行	「学びいきいき高萩」発行
	各課、施設へ配布し、地域住民に手に取ってもらう工夫を凝らす				
	市報・ホームページ・くらしのガイドブック・SNS等による情報発信				
年度目標 (指標①)	情報誌の発行 各施設へ配布	情報誌の発行 各施設へ配布	情報誌の発行 各施設へ配布	情報誌の発行 各施設へ配布	情報誌の発行 各施設へ配布
年度目標 (指標②)	随時発信	随時発信	随時発信	随時発信	随時発信


取組③	人権意識の啓発	生涯学習課 市民課	生涯学習G 管理G
-----	---------	--------------	--------------

事業概要	市民の人権意識を高めるための啓発活動を行い、人権についての理解向上を図る。あわせて、学校等において人権について学ぶ機会を設け、相互に尊重し合う児童生徒の育成に努める。また、研修会等への参加により指導者の育成に努める。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育推進計画の策定 ・人権紙芝居：各放課後児童クラブ、年1回実施（R3は中止） ・人権教室：市内小学4年生・中学1年生対象 各校年1回実施（R3は中止） ・街頭啓発活動：市内商業施設等で年2回実施、約100名に啓発品配布（R3は1回実施） ・特設人権相談会：年4回開催（R3は2回会場相談、2回電話相談） 				
活動指標	指標		現状値	目標値	
	社会情勢に沿った人権教育推進計画の策定		策定済 (毎年更新)	策定済 (毎年更新)	
工程表	人権啓発活動の実施 (人権紙芝居・人権教室・街頭啓発活動)		上記のとおり	継続して実施	
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度目標 (指標①)	計画策定・事業実施	計画策定・事業実施	計画策定・事業実施	計画策定・事業実施	計画策定・事業実施
	各種啓発活動の実施	各種啓発活動の実施	各種啓発活動の実施	各種啓発活動の実施	各種啓発活動の実施
年度目標 (指標②)	啓発活動実施 (実施回数は例年通り)	啓発活動実施 (実施回数は例年通り)	啓発活動実施 (実施回数は例年通り)	啓発活動実施 (実施回数は例年通り)	啓発活動実施 (実施回数は例年通り)



取組④	男女共同参画に関する講座の開催	環境市民協働課	市民協働G
-----	-----------------	---------	-------

事業概要	次世代を担う子どもや若者が、性別にとらわれず将来様々な分野にわたり活動しやすくするため、男女共同参画教育や学習機会の充実を図る。				
これまでの取組	男女共同参画に関する講座の開催 ・H30 (1回) 自分らしく輝いて～女性の多様な生き方を考える～ ・R 1 (1回) 女性活躍推進講演会 ・R 2 (3回) 伝わる話し方講座 (2回)、パパのための家事シェアのトリセツ ・R 3 (8回) キラリと輝く人材応援セミナー (4回)、中学生向け出前講座「自分らしく輝くプラン発見応援事業」(各中学校)、家事分担セミナー				
活動指標	指標		現状値	目標値	
	あらゆる場面で男女が平等だと思う市民割合		25% (令和元年度)	50% (令和6年度末)	
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	講座の開催	講座の開催	講座の開催	講座の開催	講座の開催
年度目標 (指標①)	講座の開催	講座の開催	講座の開催	講座の開催	講座の開催
年度目標 (指標②)			あらゆる場面で男女が 平等だと思う市民割合 50%		


取組⑤	国際化社会に対応する学習機会の充実 (国際交流協会)	生涯学習課 生涯学習G			
事業概要	市民へ幅広い国際交流の機会を提供することにより、国際協調および国際親善についての理解と関心を高め、多文化共生の推進を図る。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流の集い H30年度：留学生17名 ホストファミリー13名 R1年度：留学生20名 ホストファミリー15名 ・海外派遣事業 H30年度：市内中学生がハワイへ 参加者4名 ・文化交流会 H30年度：28名 R2年度：8名 ・世界のグルメ講座 R1年度：13名 				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	市内在住外国人へ向けた「日本語教育」の実施	未着手	日本語の教室事業の実施		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	各種イベントの開催および協会PR活動の実施				
	日本語の教室実施に向けた検討		日本語の教室実施		
年度目標 (指標①)	日本語の教室 実施に向けた検討	日本語の教室 実施に向けた検討	日本語の教室 お試し開催	日本語の教室 実施	日本語の教室 実施
年度目標 (指標②)					


取組⑥	学校施設開放事業	生涯学習課 生涯学習G・スポーツ振興G			
事業概要	社会教育及び社会体育の普及振興並びに地域活動及び生涯学習の推進のために、市立小中学校施設を開放します。				
これまでの取組	東小学校（図書室・会議室・視聴覚室・音楽室） 全小中学校（校庭・体育館・武道場） 【利用者数】 全小学校 H30:66,426人/3,266回 R1:61,980人/3,228回 R2:49,415人/2,574回 全中学校 H30:29,137人/1,926回 R1:32,192人/2,058回 R2:19,010人/1,286回				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	図書館・会議室・視聴覚室・音楽室 利用者数	11,575人 (H30～R1平均)	12,000人		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	運営委員会・施設開放	運営委員会・施設開放	運営委員会・施設開放	運営委員会・施設開放	運営委員会・施設開放
年度目標 (指標①)	11,660人	11,745人	11,830人	11,915人	12,000人
年度目標 (指標②)	13,600人	13,700人	13,800人	13,900人	14,000人

取組⑦	安全安心な社会教育施設づくり (社会教育施設・市民センター等)	生涯学習課 社会教育施設G 企画財政課 企画G
-----	------------------------------------	----------------------------

事業概要	市民ニーズに合った適正な維持管理に努め、施設のバリアフリー化やトイレの洋式化、設備更新等を行い、利用しやすい施設環境の整備を図る。				 
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜修繕等を行いながら利用者のニーズに沿って施設を開放。 ・高萩市公共施設個別施設計画に基づき、今後の施設の在り方について検討を進めている。 H30：文化会館空調改修、防犯カメラ設置 R1：市民センター防火戸等改修工事実施（非常用照明含む） R3：市民センタートイレ改修工事実施（洋式化）等				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	設備改修（バリアフリー化、空調設備、LED照明等）	個別施設計画に基づき対応	個別施設計画に基づき対応		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	個別施設計画に基づき対応				
	修繕・特定建築物定期点検等				
	長寿命化・統廃合に向けた検討				
			計画見直し		
年度目標 (指標①)	個別施設計画に基づき対応		現状把握方針検討		個別施設計画に基づき対応
年度目標 (指標②)	個別施設計画に基づき対応		現状把握方針検討		個別施設計画に基づき対応

取組⑧	施設の有効活用	生涯学習課 社会教育施設G 企画財政課 企画G
-----	---------	----------------------------

事業概要	市民間の交流及び生涯学習事業を実施する場を設け、各活動の推進を図る。 併せて、老朽化施設の統廃合や整備、適正な規模確保に努める。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・高萩市文化会館は、講演会・上映会・ステージ発表等だけでなく、ウエイトリフティング競技会の会場として活用する等幅広い利用がなされている。 ・市民センター貸出 H30：利用人数10,374人、利用件数1,237件、稼働率11.5% R1：利用人数7,650人、利用件数978件、稼働率10.3% R2：利用人数4,674人、利用件数658件、稼働率8.3% ・高萩市公共施設個別施設計画に基づき、今後の施設の在り方について検討を進めている。 				
活動指標	指標	現状値	目標値		
	施設情報の発信及び環境整備による施設利用促進 (中央公民館/松岡地区公民館/リーバロたかほぎ/図書館/文化会館)	32,981人/9,515人 16,527人/66,414人 19,181人 (直近5年平均)	現状維持		
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	施設情報の発信及び環境整備による施設利用促進				
	施設情報の発信及び環境整備による施設利用促進				
	施設情報の発信及び環境整備による施設利用促進				
年度目標 (指標①)	32,981人/9,515人 16,527人/66,414人 19,181人 (直近5年平均)				現状維持
年度目標 (指標②)					11,000名

取組⑨	スポーツ、レクリエーション活動の充実 (各種スポーツ大会の実施)	生涯学習課 スポーツ推進G			
事業概要	「市民の健康」「健全な身体の鍛錬」「親睦」「技術力の向上」等を目的として、生涯スポーツの振興と地域の活性化を図るため、各種スポーツ大会を開催する。				
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・河北高等学校野球大会 R1…21チーム、R2中止、R3…21チーム ・市長杯争奪軟式野球大会 R1…20チーム、R2…17チーム、R3中止 ・体力づくり市民歩く会 R1～R3 中止 (R3は代替イベントを実施) ・たかはぎ駅伝競走大会 R1…114チーム R2、R3 中止 				
活動指標	指標			現状値	目標値
	たかはぎ駅伝競走大会参加チーム数 (幅広い年齢層の市民が参加する大会)			114チーム (R1実績)	120チーム
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	各種大会実施	各種大会実施	各種大会実施	各種大会実施	各種大会実施
	計画策定				
年度目標 (指標①)	120チーム	120チーム	120チーム	120チーム	120チーム
年度目標 (指標②)					

取組⑩	スポーツによる交流機会の充実 (少年団交流事業、友好都市交流事業)	生涯学習課 スポーツ推進G			
事業概要	友好都市である高萩市と飯能市のスポーツ少年団に加入している小学生が、スポーツを通じて両市の歴史的・文化的つながりを理解し、友好都市の意識を高めるため、夏休みの2日間交流事業を開催する。				
これまでの取組	平成18年より高萩、飯能両市のスポーツ少年団にあるスポーツ(軟式野球、ミニバスケットボール、サッカー)において対戦を実施している。 R2、R3については中止。				
活動指標	指標			現状値	目標値
	スポーツによる交流機会の充実			毎年開催	毎年開催
工程表	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	交流事業実施	交流事業実施	交流事業実施	交流事業実施	交流事業実施
年度目標 (指標①)	交流事業実施	交流事業実施	交流事業実施	交流事業実施	交流事業実施
年度目標 (指標②)					

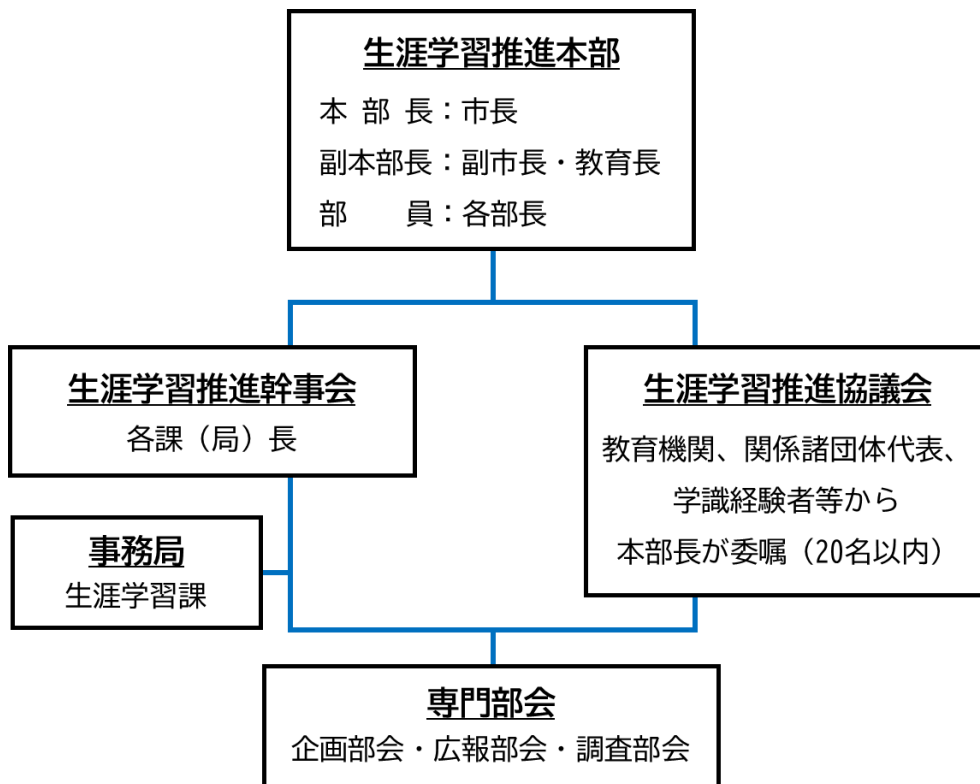
出典・参考資料

出典

- ・ 令和2年度文部科学白書
- ・ 第6次高萩市総合計画
- ・ 第2期高萩市創生総合戦略
- ・ 高萩市教育大綱
- ・ 高萩市公共施設等管理計画
- ・ 第3次高萩市男女共同参画プラン
- ・ 健康たかはぎ21
- ・ 高萩市高齢者福祉計画
- ・ 高萩市萩っ子・子育て支援事業計画
- ・ 高萩市第3期障害者計画、第6期障害福祉計画、第2期障害児福祉計画
- ・ 高萩市子ども読書活動推進計画

参考

(1) 生涯学習推進組織機構



高萩市生涯学習推進本部設置要綱より

(2) 生涯学習関連施設一覧

名称	所在地	施設の内容	面積 (㎡)	連絡先
中央公民館	高萩 17-3	会議室、和室、調理室、工作室	1,124	23-1125
松岡地区公民館	下手綱 787-1	会議室、和室、図書室、調理室	612	24-0424
文化会館	高萩 6	ホール、会議室	2,307	23-7411
図書館	高萩 8-1	一般・児童開架室、会議室、レファレンス室	1,312	23-7174
歴史民俗資料館	高萩 8-1	展示室、特別展示室、収蔵室	685	23-7229
リーベロたかはぎ	春日町 3-10-16	多目的ホール、ギャラリー	836	22-3331
市民体育館	高萩 17-4	競技場(バレーボール バasketボール、卓球 バドミントン フットサル)、柔剣道場、トレーニング室	2,339	23-2552
サンスポーツランド高萩	下手綱 2037-2	多目的グラウンド(サッカー 野球 ソフトボール)、ゲートボール場(2面)	31,195	24-3454
高浜スポーツ広場	高浜町 1-42	多目的室、体育室、調理室、音楽室、研修室、グラウンド(サッカー 軟式野球 ソフトボール)、テニスコート	24,599	23-7177
市民球場	高萩 727	センター120m、両翼 91m、スタンド 10,000人収容	31,296	22-5450
石滝サッカー場	石滝 2490-4	サッカー専用(人工芝)	8,588	23-1132
市民センター	春日町 2-22	会議室、和室、相談室、面接室	744	22-5683
穂積家住宅	上手綱 2337-1	主屋、長屋門、前蔵、衣裳蔵、庭園	4,172	24-0919
さくら宇宙公園	石滝 608-1	軽スポーツ広場、教育・研究・地域連携ゾーン、いこいの広場ゾーン	89,157	23-1125
総合福祉センター	春日町 3-10	多目的ホール(284席)・会議室・研修室、検診室・予防接種室・浴場・大小広間	5,971	22-0080
森林公園	下手綱 1952-12 他			

(3) 高萩市生涯学習推進本部設置要綱

○高萩市生涯学習推進本部設置要綱

平成5年7月1日告示第32号

高萩市生涯学習推進本部設置要綱

(設置)

第1条 生涯学習に関する施策を総合的かつ効果的に推進を図るため、高萩市生涯学習推進本部（以下「本部」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 本部は、次に掲げる事項を協議、推進する。

- (1) 生涯学習に関する総合的な企画及び推進に関すること。
- (2) 関係行政機関及び関係諸団体との連絡調整に関すること。
- (3) 生涯学習の啓発、奨励に関すること。
- (4) その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 本部は、本部長、副本部長及び本部員をもって構成する。

- 2 本部長は市長をもって充てる。
- 3 副本部長は、副市長及び教育長をもって充てる。
- 4 本部員は、別表第1に掲げる者をもって充てる。

(本部長及び副本部長)

第4条 本部長は本部を代表し、その事務を総括する。

- 2 副本部長は本部長を補佐し、本部長に事故あるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 本部会議は、本部長が招集する。

- 2 会議の議長は、本部長をもって充てる。

(幹事会)

第6条 本部に幹事会を置き、教育長が主宰する。

- 2 幹事は、別表第2に掲げる者をもって充てる。
- 3 幹事会は、本部の所掌事務について協議、調整を行うとともに、本部の決定した施策の推進に係る必要な事項を処理する。
- 4 幹事会は、随時開催し、必要があるときは構成員以外の者を出席させることができる。

(生涯学習推進協議会)

第7条 本市における生涯学習を推進するため、生涯学習推進協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- 2 協議会は、委員20人以内で組織する。
- 3 委員は、教育機関、関係諸団体の代表及び学識経験者等のうちから本部長が委嘱する。
- 4 委員の任期は2年とする。ただし、委員が欠けた場合における後任の委員の選出は必要に応じ検討し、その任期は、前任者の残任期間とする。

- 5 委員には報償費を支給するものとし、その額は日額3,000円とする。
- 6 委員は再任されることができる。
- 7 協議会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によって定め、会長が会議を主宰する。
- 8 協議会には、必要に応じ委員以外の関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(専門部会)

第8条 生涯学習推進に関する諸施策を専門的に検討し、実践に資するため、次に掲げる専門部会を置く。

- (1) 企画部会
- (2) 広報部会
- (3) 調査部会

- 2 各部会には幹事会の関係幹事と生涯学習推進協議会の委員を充てる。
- 3 専門部会に部長及び副部長各1人を置き、部員の互選によって定め、部長が会議を主宰する。
- 4 専門部会には、必要に応じ部員以外の関係者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(事務局)

第9条 本部、幹事会及び協議会の事務局は、教育委員会生涯学習課に置く。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、本部長が別に定める。

附 則

この告示は、公布の日から施行し、平成5年4月1日から適用する。

別表第1 (本部員) (第3条関係)

企画部長、総務部長、市民生活部長、健康福祉部長、産業建設部長、教育部長

別表第2 (幹事) (第6条関係)

秘書課長、企画広報課長、地方創生課長、総務課長、財政課長、税務課長、市民課長、保険医療課長、環境衛生課長、危機対策課長、健康づくり課長、社会福祉課長、子育て支援課長、高齢福祉課長、農林課長、建設課長、都市整備課長、観光商工課長、水道課長、会計課長、議会事務局次長、監査委員事務局長、農業委員会事務局長、教育総務課長、学校教育課長、生涯学習課長